

NO. 690
平成30年(2018)
8/1(水)



小笠原 —OGASAWARA—

村民だより

編集・発行 小笠原村総務課

〒100-2101

東京都小笠原村父島字西町

TEL04998(2)3111

FAX04998(2)3222

ホームページアドレス

<http://www.vill.ogasawara.tokyo.jp>

小笠原の花・木・鳥・魚

花 ムニンヒメツバキ 木 タコノキ
鳥 ハハジマメグロ 魚 アオムロ

住民基本台帳登録者数 (7/1)

	2,625人	
	父島	母島
人口	2,165人	460人
世帯	1,230	270

6月気象状況(父島)

最高気温	31.5℃
最低気温	23.1℃
平均気温	27.2℃
平均湿度	88%
月降水量	141mm

ダム貯水率

7/25 現在	
父島	100/100
母島	93.8/100

戦没者追悼式典について

先の大戦において亡くなられた方々を追悼し、平和を祈念するため小笠原諸島戦没者追悼式典を挙行します。

村民の皆様のご参列をお願いします。

【父島】

〔日時〕 8月15日(水) 午後5時～

〔場所〕 地域福祉センター多目的ホール

【母島】

〔日時〕 8月15日(水) 午前11時50分

〔場所〕 村民会館体育室

●問合せ先

村民課住民係 2-31113

母島支所庶務係 3-21111

小笠原村社会福祉協議会 2-2486

母島事務局 3-2188

豪雨災害に対する義援金の受付

7月の西日本を中心とした豪雨災害により甚大な被害を受けた皆様に対して、心よりお見舞い申し上げます。

小笠原村では、被災された皆様の一刻も早い復旧を願い、被災地への義援金を受け付けています。

【義援金募金箱設置場所】

村役場総務課および母島支所

【受付期間および時間】 8月1日～31日 平日の午前8時～午後5時15分まで

【義援金の送付先】 日本赤十字社

この災害義援金は被災府県の被害の状況に応じて配分されます。

●問合せ先 総務課総務係 2-31111

11月に総合防災訓練を 実施します

例年9月に実施している防災訓練は、今年度は東京都・小笠原村合同総合防災訓練として、11月に実施します。訓練の詳細は村民だよりに掲載しますので、ご確認の上、ご参加ください。

●問合せ先 総務課総務係 2-31111

防災行政無線による 全国一斉の緊急情報伝達試験

小笠原村では、地震・津波や武力攻撃などの災害時に、全国瞬時警報システム(Jアラート)から送られてくる国からの緊急情報を、防災行政無線を用いて確実に皆さまへお伝えするため、村内で防災行政無線の試験放送を行います。

【日時】 8月29日(水) 午前11時ころ

※小笠原村以外の地域でも、全国的に試験が実施されます。

※防災行政無線の放送は、最大音量での放送となります。

●問合せ先 総務課総務係 2-31111



総務大臣表彰

消防功労者として小笠原村消防団の赤石一昌団長が、7月9日に総務大臣表彰を受賞しました。

長年の小笠原村での防火防災活動に感謝しますとともに、今後もご活躍を期待しています。

●問合せ先 総務課総務係 2-31111

行政相談所の開設

【実施日程】 8月7日(火)

【実施時間】 午後7時～午後9時

【実施場所】 地域福祉センター

【行政相談委員】

総務大臣委嘱小笠原地区担当 山田捷夫

《住所》 小笠原村父島字奥村

《電話》 090-7173-6768

※予約の必要はありません

●問合せ先 村民課住民係 2-31113

電話による無料法律相談

第二東京弁護士会主催の電話無料法律相談を島しょ部住民を対象に実施します。

【相談内容】 無料一般相談

【実施日程】 8月24日(金)

【実施時間】 午前10時～正午 (1件あたり概ね20分枠)

相談を希望される方は、予約が必要となりますので、前日までに連絡をお願いします。

●事前予約受付番号

第二東京弁護士会法律相談センター

03-3592-1855

●当日相談電話番号

03-3581-2407



東京三弁護士会による法律相談

東京三弁護士会主催による法律相談を開催します。相談を希望される方は、ぜひこの機会をご利用下さい。(※予約が必要です。)なお、次回の当相談会は10月～11月を予定しています。

【相談内容・時間】

無料法律相談(1コマ40分以内)

【父島】
〔日時〕8月9日(木) 午後5時～7時

〔場所〕村役場

【母島】

〔日時〕8月8日(水) 午後7時～9時

〔場所〕母島支所

【予約受付時間】午前9時30分～午後5時

※土、日、祝祭日および正午～午後1時を除く

●問合せ先・予約電話番号

法律相談センター

03-3595-8575



医療費助成(乳・子)制度の医療証の更新

◎10月1日に医療証が更新されます

【乳・子】の医療証は、養育する子どもが制度対象年齢期間中の毎年10月1日に更新されます。

医療証の更新方法は次のとおりとなります。

①村に住民登録があり、年齢要件を満たす乳幼児・児童の世帯主などに制度案内、申請書

(現況届)を、8月中に発送します。

②9月7日までに、①の申請書と次の添付書類を提出してください。所得要件など資格該当審査を行います。助成対象者には9月末までに新しい医療証をお送りします。更新日の前後に内地滞在(都内)などの予定がある場合には、お早めにご相談ください。

(ア)健康保険証の写し

※国民健康保険以外の方、特に、加入する健康保険が変わった方は、必ずお持ちください。

(イ)前年中の所得金額や税申告上の扶養者数、税控除額などのわかる書類(今年の1月2日以降に村に転入された方など、小笠原村で所得の確認ができない方)

※課税証明書は、前住所地(平成30年度の住民税が課税されている場所)の役所で交付してもらおう必要があります。

※ご注意ください
申請者の所得が確認できない場合、医療証を交付することができません。申請後、所得要件範囲内であると判明しても、新たに交付される医療証の開始日は所得が確認できた日からとなってしまいます。確定申告等を行っていない方は乳・子制度の更新前にお済ませになることをお勧めします。

◎【乳・子】所得制限について

制限額は児童手当と同額です。以下の所得を超える方は、本医療費補助の対象となりません。

扶養者(税の申告をした扶養親族)0人の場合：6百22万円

扶養者が1人増えることに38万円を加算。老人扶養者は1人につきさらに6万円加算します。

※所得とは、給与所得者は給与所得控除後の金額、確定申告をされる方は収入額から必要経費を引いた額です。所得制限限度額は、所

得からさらに次のものを控除した額によって確認してください。

・児童手当法による控除8万円、雑損・医療費・小規模企業掛金の相当額、特別障害者控除40万円

・障害・勤労学生・寡婦(夫)控除27万円、寡婦特別控除8万円

◎医療証の優先順位

医療費助成制度や医療費給付制度には優先順位があります。

主な医療助成制度の優先順位は次のとおりです。

○乳と親両方に該当する場合には、乳が優先します。

○子と親両方に該当する場合には、

・住民税 非課税の場合、親が優先

・住民税 課税の場合、子が優先

子と親助成対象の優先する期間が複雑になります(更新時期が異なるため、数か月単位での変更が必要な場合があります)ので、ご注意ください。

また、就学児童の学校管理下での災害給付や学校保健法にもとづく給付は、子や親の医療助成制度より優先されます。

学校管理下でのケガや特定疾病などの場合には、医療費の給付があるので、医療機関での混乱や二重に受給することを防ぐためにも受診される際に、子や親の医療証をご提示されないようお願いいたします(受診時には個人負担額の支払いが必要です)。

なお、後日、災害給付などの対象とならないことが確定した場合には、申請・請求することにより医療助成制度で助成対象となるので、領収書は大切に保管してください。

●問合せ先 村民課住民係 2-3113

地域振興に係る補助事業の募集(第2回)

公益財団法人東京都島しょ振興公社では、島しょ地域のグループ等が、島しょ地域の地域振興を目的として実施する事業に対して、その経費の一部を補助しています。

【事業名】平成30年度地域振興に係る補助事業(第2回)

【募集期間】8月1日(水)～20日(月)

【対象事業】

○特産品に関する事業

○観光振興に関する事業

○島おこしを担う人材育成に関する事業

○その他地域振興に資する事業

①地域振興に係る第一次産業活性化に関する事業

②地域の伝統芸能の発展に関する事業

【補助対象団体】

○概ね5名以上(村在住者)で組織され、代表者・会則・名簿等のある団体等

○島しょ地域内に主たる事業所を有する小規模企業者、組合、財団法人、社団法人、特定非営利活動法人、その他東京都島しょ地域の活性化に資する取組を行うと認められる法人等

○島しょ地域内の個人事業者

※中小企業、創業予定者は対象外

【補助金額】

補助対象経費の5分の4以内で100万円(特に必要と認められる事業は200万円)を限度とする。

【事業期間】

事業開始から平成31年7月31日まで

【申込方法】
 所定の申請書などを提出
 【募集案内の配布と申請書の提出先】
 『父島』総務課企画政策室
 『母島』母島支所庶務係

●問合せ先

東京都島しょ振興公社 企画管理課

03-5472-6546

小笠原村役場 総務課企画政策室

2-3111

スノーケリング
 インストラクター

認定講習の実施

小笠原エコツアーリズム協議会では、海域ツアーの安全対策として観光客が安全に楽しくスノーケリングを行っていただくために、NPO法人BSN/日本スノーケリング連盟と連携し、スノーケリングインストラクター認定講習を開催します。

【講習実施期間(予定)】10月13日～15日

○13日 午後1時～9時

○14日、15日 午前9時～午後6時

※それぞれ休憩時間を含みます。

【申込期間】8月6日(月)～24日(金)

【受講費用】43,200円

【事前泳力測定】

9月中に次の内容で事前泳力測定を行います。

(1) 200mクロール(制限タイム4分)

(2) 400mフインスイム(マスク・スノーケル・フイン着用 フイッキックのみ 制限タイム7分)

(3) 25m平行潜水(制限タイムなし)

(4) 40m平行潜水(マスク・スノーケル・フイン着用 フイッキックのみ 制限タイムなし)

講習の詳細、申し込み方法等はお問い合わせください。

●申込み・問合せ先

小笠原エコツアーリズム協議会事務局

小笠原村役場 産業観光課 2-3114

ガソリン等の買いだめに
 ご注意ください

ガソリン等は、取扱が法令によって厳しく規制されています。

1・ガソリンや軽油等の買いだめは、思わぬ危険を招くことがありますので、極力おひかえください。

2・消防法令等の基準に適合した容器・容量で保管してください。

3・ガソリンのみの場合は40リットル以上、軽油のみの場合は200リットル以上の保管には、届出や保管設備等の制限があります。

●問合せ先 総務課総務係 2-3111

村長出張報告

出張期間：7月8日～15日

・小笠原諸島振興開発審議会

・航空路協議会

・50周年行事御礼

・国交大臣、都知事ほか

・関係機関挨拶

等

官公器等の
 コーナー

母島巡回労働相談

【日時】8月6日(月) 午後5時～6時

【場所】母島村民会館 2階会議室

【相談内容】

○労働条件(労働時間、安全衛生、賃金、離職、解雇など)

○求人求職(求人・求職申込など)

○労災保険(加入、労災給付など)

○雇用保険(加入、失業給付など)

※当日、都合が悪く来館できないという方等は、電話による相談も可能です。

●問合せ先

小笠原総合事務所 2-2102



農業者セミナーのお知らせ

亜熱帯農業センターでは、認定農業者・認定就農者およびそれを目指す意欲的な農業者を対象に「農業者セミナー」を以下の内容で開催します。

【内容】『マンゴーの剪定講習会』

【講師】北山朋裕(亜熱帯農業センター)

◎父島

【日時】8月7日(火) 午前9時～10時30分

【場所】亜熱帯農業センター

◎母島

【日時】8月2日(木) 午後4時～5時30分

【場所】蝙蝠谷農業団地

【対象者】小笠原村に居住する農業者

●問合せ先

小笠原亜熱帯農業センター 2-2104

高圧ガス・液化石油ガス
 国家試験のお知らせ

【試験日時】11月11日(日) 午前9時30分～午後3時30分

【試験会場】小笠原支庁大会議室

【受験願書の配布】小笠原支庁において配布

【受験願書の受付】

①電子申請(高圧ガス保安協会ホームページ)

8月17日(金) 午前10時～9月5日(水)

午後5時まで

②書面申請

8月17日(金)～9月3日(月)まで、郵送または直接持参により、(公社)東京都高圧ガス保安協会または(一社)東京都LPガス協会にて受付(郵送の場合当日消印有効)

※詳細は、高圧ガス保安協会のホームページ

(<http://www.khg.or.jp>)を参照のこと。

※支庁では受付をしないのでご注意ください。

高圧ガス保安協会 【検索】



●問合せ先

小笠原支庁産業課 2-2122

健康・保健の コーナー

定期予防接種

【父島】

《日時》8月2日(木)午後2時30分～4時
《場所》小笠原村診療所

【母島】

《日時》8月2日(木)午後3時30分～4時
《場所》母島診療所

○接種可能予防接種(予約不要)

・ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン、
四種混合ワクチン、B型肝炎ワクチン、BC
Gワクチン、麻しん風しん混合ワクチン、水
痘ワクチン、日本脳炎ワクチン

●問合せ先 村民課福祉係 2-3939

育児学級(おやつ)の会・母島

栄養士とおやつを通してお子様の食事につ
いて考えてみませんか。事前に予約をお願い
します。

【対象者】離乳食を完了した3歳までのお子
様と保護者

【日時】8月17日(金)午前10時～11時30
分

【場所】母島支所大広間

【持ち物】エプロン、筆記用具

●予約・問合せ先 村民課福祉係

2-3939

乳幼児健診・歯科健診(父島)

対象者の方には、個別通知をします。6歳
未満の乳幼児で健診を希望される方、計測の
みを希望の方は、お手数ですが、事前に電話
での予約をお願いします。

※父島の乳幼児健診は、小児科医による診察
はありません。

【対象者】4か月、7か月、10か月、1歳6
か月、2歳6か月(歯科健診のみ)、3歳の乳
幼児

【日時】8月9日(木)午後2時～3時30分
【場所】地域福祉センター2階会議室

●問合せ先 村民課福祉係 2-3939

小児科医による乳幼児健診・ 歯科健診(母島)

8月の母島の乳幼児健診は、小児科医によ
る乳幼児健診を行います。

対象者の方には、個別通知します。6歳未
満の乳幼児で健診を希望される方、計測のみ
を希望の方は、お手数ですが、事前に電話で
の予約をお願いします。

【対象者】4か月、7か月、10か月、1歳6
か月、2歳6か月(歯科健診のみ)、3歳の乳
幼児

【日時】8月16日(木)午後2時～3時
【場所】母島診療所2階カンファレンスル
ーム

●問合せ先 村民課福祉係 2-3939

ヘルスアップ教室

気持ちよく体を動かしてみませんか?今月
は小笠原海岸にて水中ウォーキングを行います。
泳ぎが得意ではない方でも参加できるメニュ
ーとなっています。お気軽にご参加ください。
雨天の場合は、ストレッチ・体幹運動など室
内(福祉センター2階)運動を予定しています。

【対象者】20歳以上の方(医師から運動をと
められている方はご相談ください)

【日時】8月22日(水)午前9時30分～11
時45分

【集合場所】地域福祉センター 正面玄関
【持ち物】水着、帽子、タオル、着替え、日
焼け止め、マリンシューズ(なければぎよさん
靴下でも可)、飲み物

※当日体調が思わしくない方は参加をご遠慮
ください。

●問合せ先 村民課福祉係 2-3939

医療の コーナー

専門診療

◎小児科専門診療

【父島】

《場所》小笠原村診療所

《日程》8月18日(土)

《受付時間》午前8時30分～11時

【母島】

《場所》母島診療所

《日程》8月17日(金)

《受付時間》午前8時30分～11時

◎産科・婦人科専門診療

【父島】

《場所》小笠原村診療所

《日程》

8月30日(木)～31日(金)午前・午後
9月3日(月)～4日(火)午前・午後

【母島】

《場所》母島診療所

《日程》8月27日(月)午前・午後

※産科・婦人科専門診療は予約制にて実施し
ています。

事前に電話または来所によりお申し込みく
ださい。予約の受付は、平日(水曜日を除く)
の午後1時30分～5時で行っています。

●問合せ先 小笠原村診療所 2-3800
母島診療所 3-2115

輸血事業講演会の開催(父島)

診療所では、小笠原村に輸血用血液を備蓄
するため様々な取り組みを行ってきました。
そしてこの度、試行運用期間を経て、父島・
母島に輸血用血液が備蓄されることとなりま
した。

今回は、輸血事業の報告も兼ねて、日本赤
十字社より講師をお招きして講演会を実施し
ます。皆さま、お誘いあわせの上、ご来場く
ださい。

【日時】8月19日(日)午後4時～5時

【場所】奥村交流センター

【内容】輸血用血液が備蓄されることについ
て

【講師】 飴谷 利江子 氏(日本赤十字社東
京都赤十字血液センター・学術課長)

亀崎 真 氏(小笠原村診療所 医師)

●問合せ先 医療課診療所係 2-3800

8月の燃料油価格変動調整金

単位:円			
等級	大人	学生	小人
1等	56,480 (+2,440)	48,330 (+2,090)	28,240 (+1,220)
特2等寝台	40,790 (+1,760)	32,640 (+1,410)	20,400 (+880)
2等寝台	30,740 (+1,330)	24,600 (+1,070)	15,370 (+660)
2等和室	26,990 (+1,170)	21,600 (+940)	13,500 (+590)
等級	村民	村民小人	身障者
1等	41,620 (+1,790)	20,810 (+890)	28,240 (+1,220)
特2等寝台	27,510 (+1,180)	13,760 (+590)	20,400 (+880)
2等寝台	20,730 (+890)	10,370 (+450)	15,370 (+660)
2等和室	18,200 (+790)	9,100 (+390)	13,500 (+590)

単位:円		
等級	大人	小人
1等品	16,107 (+469)	
2等品	14,995 (+437)	
3等品	13,794 (+402)	
小口 0.1t以下	1,614 (+47)	
小口 0.075t以下	1,201 (+35)	

8月の調整金を含む旅客・貨物運賃をお知らせします。翌月以降の調整金または、掲載にない料金は直接営業所2-2111まで、お問い合わせください。
※()内は変動調整額となります。

おがさわら丸

旅客運賃

貨物運賃

ははじま丸

貨物運賃

小笠原海運 03(3451)5171

伊豆諸島開発 03(3455)3090

交通系ICカード
チャージ機の設置について

小笠原海運では、二見港船客待合所に交通系ICカード「Suica」チャージ機を設置しました。交通系ICカードはおがさわら丸の船内売店、レストラン、ラウンジで使えます(一部カードを除く)。

【設置時間】午前8時～11時30分、午後1時～午後4時※おがさわら丸入港中のみぜひご利用ください。



JR東日本
お釣りは出ません。あらかじめご了承ください。

賀島列島北之島周辺海域の
自主禁漁区の解禁について

平成16年7月9日より禁漁区として設定してきました北之島および5マイル浅根を8月1日より解禁とします。長きにわたり漁業資源の保護育成にご協力を頂きありがとうございます。

問合せ先
小笠原島漁業協同組合 2-2411

小笠原動物対処室
補助員募集

世界遺産センター内の動物対処室において、獣医師をサポートする補助員を募集します。

【仕事内容】

- ・保護された野生動物の処置及び愛玩動物の診療の補助
- ・関連事務・施設清掃

【賃金(時給)】1,060円

【応募資格】高校卒業以上

※採用にあたっては動物医療経験のある方もしくは動物の扱いに慣れている方を優先します。

【応募方法】履歴書を持参または郵送のこと

【選考方法】面接(9月下旬～10月上旬を予定) 詳細は、お問い合わせください。

問合せ・応募先

環境課環境係(小笠原動物協議会事務局) 2-3111

父島サマーフェスティバル
実行委員会からのお知らせ

◎盆踊り練習会

今年も恒例の盆踊り練習会を開催します。

「踊りの輪に入って踊りたいけれど、振り付けがよく分からない」という方から、「本番前の肩慣らし」という方も、皆さんお誘い合わせの上、ぜひお越しください。参加された方には記念に「盆踊りマスター認定証」を発行します。

【日時】8月8日(水)・9日(木) 午後7時～8時30分

【場所】大神山公園お祭り広場(雨天時中止)

◎盆踊り、唄い手募集!

盆踊り当日、ヤグラの上で盆踊り曲を唄ってみませんか!

唄い手を希望される方は必ず、盆踊り練習会のどちらかの日程にご参加ください。我こそは!という“のど自慢”のご参加をお待ちしています。

【曲目】マッコウ音頭、東京音頭

【申込先】サマーフェスティバル実行委員会事務局(小笠原村観光協会内) 2-2587

【申込締切】8月8日(水)

【盆踊り本番】8月10日(金) または12日(日)

◎臨時バス運行

盆踊り期間中、扇浦方面への臨時バスを運行しますのでご利用ください。

【運行日】8月10日(金)・11日(土)・12日(日)

【路線】お祭り広場～扇浦～小港園地

【運賃】無料

【運行時刻】お祭り広場発

《10日(金)、12日(日)》

○午後8時20分発

○午後9時発

○午後9時40分発

《11日(土)(花火大会)》

○午後8時40分発

○午後9時20分発

○午後10時発

【臨時バス乗車整理券】各日の盆踊り開始時刻午後6時30分から、会場内本部テントにて先着順に整理券を発行します。

【定員】各便28名

※増便はありませんので、あらかじめご了承ください。

◎大花火大会広告料および寄付金の受付

ご協賛いただいた方々のお名前は盆踊り会場に掲示し、花火打ち上げ前に場内放送します。お名前の放送にあたってはメッセージも受け付けていますので、お誕生日のお祝いやお店のPRなどにもぜひご利用ください。花火大会当日まで受付していますので、村民の皆様のご協力をお待ちしています。

◎JAMMIN時間変更のお知らせ

【開場時間】午後4時30分

【開演時間】午後5時～9時

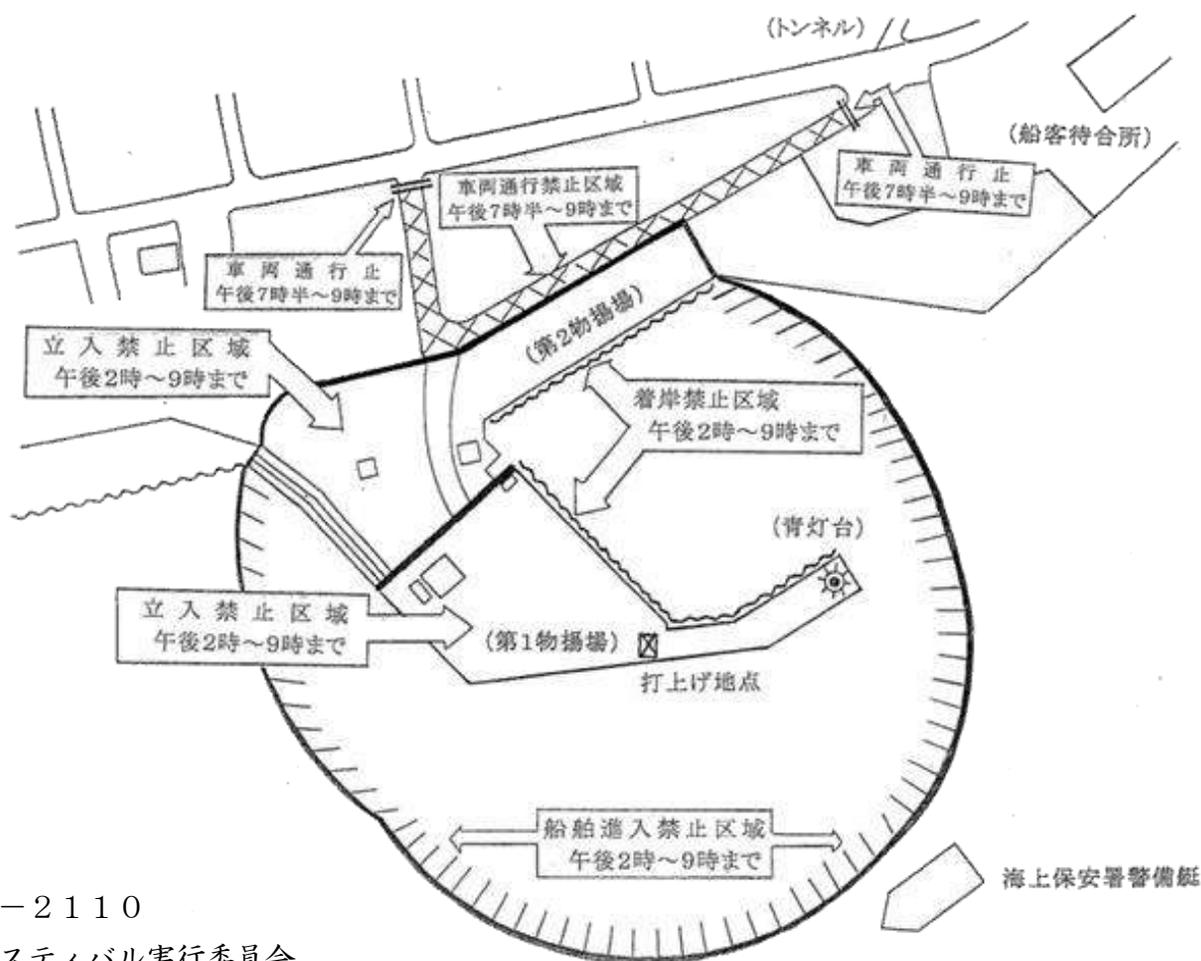
●問合せ先

サマーフェスティバル実行委員会 事務局
(小笠原村観光協会内) 2-2587



開催に伴う 「車両通行止」「立入禁止区域」 「船舶進入区域」「着岸禁止区域」の設定について

小笠原サマーフェスティバル実行委員会では、8月11日(土)に二見港・第一物揚場(青灯台岸壁)にて花火の打ち上げを行います。打ち上げ時間は、午後8時から午後8時30分までの30分間ですが、危険防止を図るため、「車両通行止」「立入禁止区域」「船舶進入禁止区域」「着岸禁止区域」を設定します。みなさまのご理解とご協力をお願いします。



お問い合わせは、

※ 小笠原警察署 2-2110

※ 小笠原サマーフェスティバル実行委員会

事務局：小笠原イベント協議会(観光協会内) 2-2587

ビーチバレー大会

サマーフェスティバルの一環としてビーチバレー大会を開催します。受付は当日、現地で行います。

皆さまのご参加をお待ちしています。

【日時】9月1日(土)

【受付時間】午前9時～10時(バス到着まで)

【試合時間】午前10時30分～午後2時15分頃

【参加資格】中学生以上

【チーム構成】男子の部(男女でも可) 2名

1組/女子の部3名1組

【場所】小港海岸

※詳細は、お問い合わせください。

●問合せ先

小笠原村商工会青年部 2-2666

小笠原諸島 返還50周年 実行委員会

実行委員会からのお知らせ

◎島の同窓会 in 小笠原

【父島】

《日程》8月27日(月)

①セレモニー 午前10時～11時30分

《場所》小中学校体育館

②懇談会 午後3時～

《場所》地域福祉センター

③交流会 午後6時～8時

《場所》地域福祉センター

【母島】

《日程》8月28日(火)

①セレモニー 午後1時～2時30分

《場所》小中学校体育館

②懇談会 午後3時～4時30分

《場所》小中学校体育館

③交流会 午後6時～8時

《場所》小中学校体育館

【開催内容】

①セレモニー…卒業式をなぞらえたセレモニーを行い、同窓会参加証書をお渡しします。

②懇談会…在校中の思い出や卒業後の体験などを楽しく語り合います。

③交流会…飲食を共にしながら交流を深めましょう。会費3千円

※開催内容は調整中です。

《村内在住の卒業生などの参加申込について》

村内在住の卒業生の方なども、同窓会参加は申込みが必要です。期限を延長して8月10日まで受け付けますので、お申し込みをお願いします。

【申込方法】

・同窓会専用ホームページからの申込み

・申込用紙の提出

・申込用紙に記入の上、50周年事務局、村役場、母島支所にご提出ください。

【申込締切】8月10日(金)

【村内在住参加者への補助】

出身校の同窓会に参加するため、父島と母島間を移動する方には、船賃の補助をします。

補助金額 2千円

●問合せ先

小笠原諸島返還50周年記念事業実行委員会事務局 2-3941

◎文化歴史交流祭

【父島】

《開催日》10月7日(日)

《場所》大神山公園お祭り広場

【母島】

《開催日》10月8日(月)

《場所》脇浜なぎさ公園

【出演団体】

南洋踊り保存会、ぼんちん囃子、八星流太鼓、太鼓会、小笠原太鼓同好会、ナア・プア・ナニ・オ・マクア、ナア・マカナ・ノ・マクア

ヒネ、ボンンスティールオーケストラ、ロコパン、島外芸能(南洋踊り、太鼓、フラ、スティールパン) 団体

○夜店出店を予定しています。詳しくは9月号でお知らせします。

●問合せ・申込先

小笠原諸島返還50周年記念事業実行委員会事務局 2-3941

◎OGASAWARA MUSIC FESTIVAL (小笠原ミュージック・フェスティバル)

【父島】

《開催日》10月27日、28日

《場所》大神山公園お祭り広場

【母島】

《開催日》10月28日

《場所》脇浜なぎさ公園

○夜店出店者の募集

小笠原ミュージック・フェスティバルの夜店を募集します。

【申込期間】9月1日～14日

【申込方法】販売品目、代表者名、連絡先住所、電話番号を添えてお申し込みください。

出品品目および、場所の関係上、出店をお断りする場合がありますので、ご注意ください。お申し込みの際、9月下旬開催予定の説明会についてお知らせします。

○ボランティアスタッフの募集

小笠原ミュージック・フェスティバルと一緒に盛り上げませんか？会場・ステージ設置、会場での運営サポート、演者対応など、興味ある方はご連絡ください。

●問合せ・申込先

小笠原ミュージック・フェスティバル現地実行委員会

斎藤 090-9390-3663

info@ogafes.com

森づくり体験会の募集

村民参加で森づくりを進める「オガグワの森プロジェクト」と「ハハジマ森の道プロジェクト」では、今年11～12月のオガグワラグワや在来樹の植栽にむけて、次の日程で「夏の地ならし体験会」を開催します。

◎オガグワの森 夏の地ならし体験会

今回は、今年2月にも実施した予定地の林内を木と石などの自然素材で補修する「近自然工法」による道づくり体験を行います。

【日程】9月8日(土) 朝から昼前まで

【集合時間・場所】午前8時30分 村役場駐車場

【作業場所】父島長谷の村有地(林内)

【服装・持ち物】作業しやすい服装、軍手、飲み物など

※作業に必要なヘルメット、ノコギリ等は貸与します。

◎ハハジマの森の道 夏の地ならし体験会

今回は、予定地の植生マップづくりや将来

像を語り合います。

【日程】8月25日(土) 午前8時30分～昼前

【集合時間・場所】午前8時30分 沖港船客待合所前駐車場

【作業場所】母島静沢の村有地(遊歩道)

【服装・持ち物】作業しやすい服装、軍手、飲み物など

●問合せ先 環境課環境係 2-3111

環境・自然のページ

東京都自然ガイド講習会

【対象者】来年、平成31年4月1日時点で小笠原村に1年以上在住で18歳以上となる方

【講習期間】9月2日(日)～10月31日(水)

※この期間のうち8日間程度講習を実施します。

※この日程のほかに現地講習もあります。

※また、天候不良等で日程を変更する場合があります。

【受講料】3千円

【申込用紙配布場所】

《父島》小笠原支庁土木課

小笠原ホエールウォッチング協会

《母島》小笠原支庁母島出張所

※配布は8月1日(水)からとなります。

【申込期間】8月1日(水)～14日(火)

※申込者が2名に達しない場合、講習会は中止とします。

●問合せ先

小笠原支庁土木課 2-2167

陸域ガイド新規登録講習会

小笠原陸域ガイドの登録には、今回実施する講習の受講に加え、東京都自然ガイド認定講習を修了している必要があります。東京都自然ガイド認定証をお持ちでない方は、この講習も必ず申し込みを行ってください。

小笠原陸域ガイド登録制度は、当協議会が定める講習を受講や傷害・賠償責任保険等の加入といった要件を満たしているガイドを登録するものであり、「ガイド技能の認定」や「ガイド資格等を付与する」といったものではありません。なので、登録しなければ陸域のガイドができないわけではないことをご理解ください。

【講習実施期間】

11月中に合計15時間程度の講習を予定

※このほか東京都自然ガイド講習の受講が必要(認定済みの方は不要)。

【講習受講申込み】

《申込期間》8月6日(月)～24日(金)

《受付場所》村役場産業観光課または母島支所

【主な登録要件(抜粋)】

○小笠原村に1年以上居住していること(居住期間が1年未満の場合は「準ガイド」としての登録が可能)

○小笠原におけるガイド業等の実務実績が1年以上あること(実務実績の申告には登録ガイドの推薦(父島・5名、母島・2名)が必要となります。)

○「上級救命講習修了者」等の救命・救急法の講習を修了していること

○傷害保険および過失責任に対応する賠償責任保険に加入していること

○プロフィールなどの情報公開に応じること
○ガイド登録料1万円(2年更新)を支払うこと

登録は、登録要件・実務実績等を小笠原エコツーリズム協議会ルール・ガイド制度検討部会審査し決定します。

詳細は、お問合せください。

●申込み・問合せ先

小笠原エコツーリズム協議会事務局
村役場 産業観光課 2-3114

ビクターセンターのお知らせ

【8月の開館】8月29日まで毎日開館。

【開館時間】午前8時30分～午後5時(夜間午後9時まで)

※イベント・夜間開館については、掲示板のポスターをご覧ください。

【特別展】

■新館 「写真で見る小笠原展」 開催中

返還からの写真を中心に展示します。

■旧館 「小笠原のさかな展」 さかなもなかなかおもしろい 開催中
シュノーケリングで見られる魚を中心に紹介します。

【講演会】

●2018年第3回首都大学東京公開講座
「孤島の森の花の不思議～誰が為にその花は咲く?～」

小笠原の植物たちの花の独特な雌雄性(♂と♀のあり方)について、沖縄やハワイ・グアムの植物と比較しながら紹介します。

《講師》渡邊謙太(首都大学東京客員研究員)

《日時》8月17日(金)午後7時～8時30分

国立沖縄高専技術専門職員

●問合せ先
小笠原ビクターセンター 2-3001

国有林の森林生態系保護地域 入林簡易講習会(父島・母島)

次の①及び②の目的で国有林の森林生態系保護地域に入林される場合には、入林申請と利用講習の受講が必要となります。受講を希望される方は、事前に電話でお申込みください。なお、下記講習日に受講できない方は、別途電話にてご相談ください。

また、許可証及び年間パスの当日交付が必要の方は、事前申請が必要となる場合があります。

①村民としてレクリエーション目的で指定ルートを利用される方(村民レクリエーション簡易講習)

父島及び母島の国有林内の指定ルートを利用するための村民向け入林申請受付と簡易講習を実施します。指定ルートを利用するためには、入林申請と講習修了により発行される「年間パス」の携行が必要です。

②調査・研究及び作業等の目的で入林する方(調査研究簡易講習)

森林生態系保護地域において、調査・研究、同補助及び作業の目的で入林するためには、利用講習の受講と入林申請が必要です。実施時間は、①の簡易講習と同時並行して実施します。①の開催時間から受講ください。

※①、②共に有効期間は2年間となります。有効期間を過ぎて引き続きの利用を希望される場合には、再度講習の受講をお願いいたします。

◎父島会場
【日時】8月17日(金)午後3時30分～4時30分

【場所】小笠原総合事務所3階会議室
◎母島会場

【日時】8月29日(水)午後6時～7時
【場所】村民会館2階視聴覚室及び会議室

◎必要な物

当日は、住所と年齢が確認できるもの(免許証など)、印鑑及び筆記用具をご持参ください。

●問合せ先

小笠原諸島森林生態系保全センター

2-3403

小笠原総合事務所国有林課

2-2103

「島の森を作ルンジャー！」

参加者募集について

環境省では、子ども達に環境省レンジャーのお仕事を体験してもらう「こどもパークレンジャー」を募集します。母島では昆虫をテーマに、調査手法の習得や森づくり体験など全3回開催します。7月に実施した第1回「島の虫を描クンジャー」では、15名のこどもパークレンジャーが新夕日ヶ丘でたくさんの固有の虫を探し、スケッチしました。描いてもらった絵は、母島船客待合所に掲載中です。ぜひお立ち寄りください。第2回は「島の森を作ルンジャー！」。新夕日ヶ丘の貴重な虫達を未来につないでいくため、虫の棲み処やエサとなる植物の苗を植える「森づくり体験」をしてもらいます。是非ご参加ください！

【日時】9月9日(月)午前8時30分～正午
※雨天中止
【集合場所】母島船客待合所※現地までの送迎あり

【参加対象】小中学生30人※希望者多数の場合は、母島の児童を優先します。

【募集期間】8月27日(月)～9月5日(水)
【料金】1人1回 50円(保険代)

●問合せ先

環境省母島事務室 3-2577

世界自然遺産の コーナー

動物対処室の長期休診

【休診日】8月27日(月)～9月21日(金)

※9月26日(水)から診療を再開します。

※動物対処室の通常のペット向け診療日は月・水・金です。休診日は火・木・土・日・祝日です。

※同室では、野生動物の治療も行っています。

緊急で野生動物の治療を行う際、ペットの診療をお待ちいただいたり、予約日時を変更いただいたりすることがあります。ご了承ください。

●問合せ先

環境課環境係(小笠原動物協議会事務局)

2-3111

世界自然遺産報告会の 開催について

開催について

小笠原世界自然遺産の管理機関(環境省林野庁、東京都、小笠原村)では、最新研究や取組成果を紹介する報告会を開催します。詳細は、9月号の村民だよりや村内の掲示板でお知らせします。

◎母島

【日時】9月4日(火)午後7時～9時

【場所】母島村民会館体育館

◎父島

【日時】9月11日(火)午後6時～9時

【場所】小笠原世界遺産センター

●問合せ先

環境省小笠原自然保護官事務所

2-7174



硫黄3島クルーズ沿岸域で見つけたハンドウイルカ

7月5～6日で催行されたおがさわら丸で行く硫黄3島クルーズ。ネットタイチョウなどの珍しい海鳥たちも然ることながら、北硫黄島周回中におがさわら丸と並走するハンドウイルカの姿を見ることができました。この種類はガイドさんたちの間で「沖バンドウ」とも呼ばれるように、小笠原群島周辺では島から離れた沖合海域で見られることが殆どです。ところが、今回見られたのは、島から1キロメートルほど(水深は100メートル前後)の場所でした。実は2000年3月にも同じ

ような場所で目撃例があるのですが、それに続いて、今回の発見も小笠原諸島におけるハンドウイルカの分布生態を知る上で貴重なものとなりました。



さて、今月はもうひとつお知らせです。夏休みシーズンとなり、ドルフィンスイムツアーも益々賑わいを見せていると思います。ツアーの主役であるイルカの生息環境保全と参加者の安全・快適性の確保のためにも、次に掲げる自主ルールの範囲内でのツアー開催にご理解とご協力をお願いします。

【ドルフィンウォッチング・スイム自主ルール】

○ひとつの群れにアプローチできる船は、船の大小を問わず4隻までとする。(ウォッチングのみの場合も含まれる)

○2隻以上の船がひとつの群れにバッテリーグした場合は、水中へのエントリー回数を1隻につき5回以下とする。

※ただし、必ずしも5回OKというものではなく、その時のイルカの状況や他船への配慮を考慮すること。

●問合せ先

一般社団法人 小笠原ホエールウォッチング協会 2-3215

海洋センターだより

その207

—ふ化しました—

島全体が返還祭で盛り上がっていた先月、小笠原海洋センターでもおめでたいことが。なんと、7月1日、海洋センターのふ化場で今年初の稚ガメ(赤ちゃんガメ)の脱出(産卵巣から出てくること)が確認されました。今回産まれてきたのは大村海岸で4月23日に産卵されたカメさんたちです。この赤ちゃんガメたちのうち、20頭を海洋センターの水槽に入槽しました。平均の甲羅の長さが約5センチ、体重が21グラムの子供の手の平サイズです。カメの成長は早く、本当に小さな赤ちゃんガメを見ることができるのは1年のうちふ化シーズン(7月〜10月頃)に限られますので、「何が何でもウミガメの赤ちゃんが見たい!」という方はぜひこのふ化シーズン内に海洋センターに遊びに来てください(残念ながらからおやつはまだ食べることができません)。

ウミガメの脱出はお母さんの産卵と同じく、通常夜間に起こります。昼間は鳥や、活発な魚、カニなどに狙われやすいので、夜に脱出することで少しでも生存率を上げています。しかし、夜に出てきても絶対安全なわけではありません。夜間に子ガメの放流会を行っているとき、ごくまれにカニに連れ去られそうになっているカメを見つけたことがあります。きつと見えないだけで、水中では魚やサメに食べられている子もいるでしょう。「赤ちゃんのときから過酷な環境にさらされるなんてかわいそう。」と感じる方もいらっしゃると思いますが、正確には「卵のときから」周りは敵だらけです。

ここ小笠原は、諸外国と比較すると自然界におけるアオウミガメのふ化率はあまり高く

ありません。平均すると、卵から無事ふ化することができるのは3〜4割程度です。産卵巣の中で、卵がカニやアリに食べられたり、台風で巣全体が水没してしまったりして命を落としてしまうカメがたくさんいるのです。これから産卵シーズンがピークになるにつれて、島民のみならず母ガメを見る機会も増えるかと思いますが、そのお母さんガメは様々な困難を乗り越えて無事大人になることができた、とても強く幸運なカメさんです。そんなお母さんガメが安心して次の世代を産み落とせるように、産卵の際は温かい目で優しく見守っていただければと思います。

—村民ボランティア募集—

ウミガメの調査や飼育業務の村民ボランティアを募集しています。月1回でも構いませんので興味のある方はご連絡ください。

●問合せ先

小笠原海洋センター 2-2830
 (認定NPO法人エバーラスティング・ネイチャー)
 ホームページ <https://bonin-ocean.net>

◎マイマイのイマ 第四十頁「マイマイなひとたち」

村民A「(父島で)たくさんカタツムリ見るけど、なんで保護するの?」今もよく聞かれる質問だ。

村民B「マイマイって再生能力すごいらしいよ!」?「みよんと突き出た目を切ったら、すぐに新しい目が生えてくるぐらいすごい能力があると思ったらしい。」

村民C「ノミガイ類を見分けるポイントが知りたい」小笠原にいる2〜3mmの極小マイマイの世界に深入りしたいらしい。

村民D「頭の毛に花びらが1枚ささったまま歩いている毛虫が可愛い」...なかなか村民だよりの読者とはかけ離れたセンスだ。

小笠原固有のマイマイたちが、島ごとに様々な原因で数を減らしているなか、そのマイマイたちを取り巻く村民の意見も様々だ。村民BとDさんも、元は村民Aさんと同じような意見だっただろう。しかし、マイマイを守る仕事をする中で、父島の野生絶滅状態にあるマイマイたちを育て、兄島でネズミに食べられた死骸を見てがっかりするうちに、段々、マイマイも通り越して毛虫が可愛いとまで言うセンスに辿り着いた。

人が何かに価値を感じるためには、知ることが必要だ。特に体験的に感じた魅力は、本を読むだけより価値として感じやすい。固有種に限らずマイマイたちに魅力を感じるには少し辛抱が必要だが、ずっと見ているときと何人かは村民AさんからB・C・Dさんになっていくだろう。...いや、CさんやDさんはなかなか難しいかもしれないが、Bさんにはなっていくのではないだろうか?

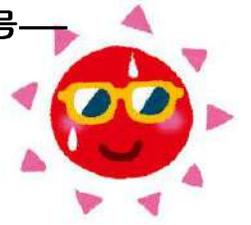
願わくは、今後も島に住む人がマイマイの魅力に気づける機会が増えますように。そして、マイマイなひとたちが増えますように。このコラムがその架け橋のひとつになりますように。



【文】自然環境研究センター・涌井茜 【イラスト】橋本愛

けんこう通信

— 村民課福祉係 —
— 第 222 号 —



血圧・・・気をつけていますか？

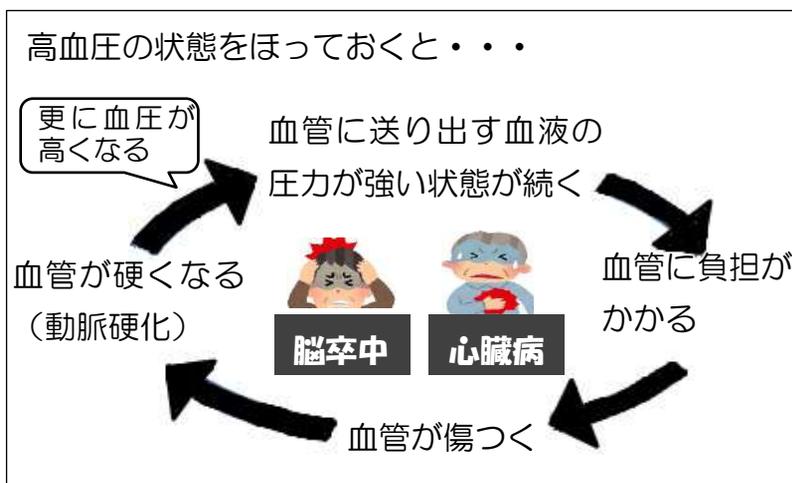
気付けばもう8月・・・今年も住民健診の時期が少しずつ近づいてきました。

昨年受けた健診結果を健康づくりに活かすために、昨年度から何度も特集している高血圧症予防と減塩を中心に重要なポイントを振り返って見ましょう。まだ実践していない方も、今年の健診に向けてぜひ取り組んでみてくださいね。

そもそもどこからが高血圧？

「高血圧」とは

収縮期血圧(上の血圧)が140mmHg以上または、
拡張期血圧(下の血圧)が90mmHg以上のことを言います。



血圧を下げるポイントって？

ポイント1 減塩

塩分の取りすぎは、血圧を高くする大きな原因です。食事での塩分摂取の70%は調味料や加工食品からの摂取といわれており、外食や調味料の選択に注意が必要です。



ポイント2 運動

血圧は体重を約3kg減量すると改善してくると言われています。食事でも気をつけるだけでなく、体を動かすことも大切です。

減塩のポイント

①だしをたっぷり使う

昆布、削り節、干しいたけなどのだしを効かせれば、薄味でも満足の味わいに。



※ただし、顆粒だしには塩分が多く含まれています！
(小さじ1杯=塩分1.6g)



②酸味や香りを効かせる

塩味以外の味覚を加えることで、塩分を抑える。



【酸味】酢、レモン
【香り】きざみゆず、かつおぶし、ごま、にんにく、しょうが
【スパイス】カレー粉、とうがらし、ハーブ



③新鮮な食材を使う



食材そのものが美味しければ、調味料は抑えられる。
加工品より生肉、生魚を使用する！

④焼く・揚げるなどの工夫

焦げめをつけて香ばしさを出すなど、調味料に頼らない工夫も。

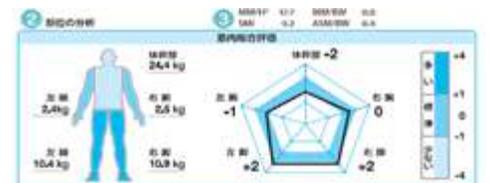


運動を始める前に 体組成計で 自分の体を知ろう！

福祉センターに設置しています。ぜひご活用ください！



体組成計ではこんな事を知ることが出来ます
体重、体脂肪率、脂肪量、筋肉量、推定骨量、体水分量、たんぱく質等...



詳しい使い方などは、社協川本健康運動指導士へお問い合わせください。

クジラ：そういえば、去年の健診で血圧がちょっと高めだったんだよなあ。今年の健診に向けて、ちょっと気をつけなきゃな。体組成計で測ってみようかな。

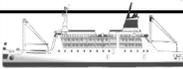
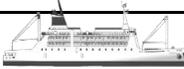
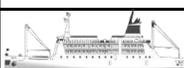
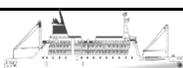
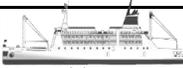
保健師：健診は日常生活での自分の健康状態を見てもらうものですが、健診をきっかけに自分の生活を見直すことが出来ると良いですね。ぜひ出来ることから取り組んでみてくださいね♪

クジラの伝言板



村民課福祉係
2-3939

8月のカレンダー

日付	曜日	行事予定	日付	曜日	行事予定
1	水	 入出港日  東京都自然ガイド講習申込受付開始（～14日） 地域振興補助事業募集開始（～20日）	16	木	小児科医による乳幼児健診・歯科検診（母島）
2	木	定期予防接種 SFウミガメ放流 農業セミナー（母島）	17	金	母島SFタッチングプール 育児学級（おやつの会・母島） 小児科専門診療（母島） 国有林の森林生態系保護地域入林簡易講習会（父島）
3	金	母島SFタッチングプール	18	土	 入出港日  母島SFタッチングプール 小児科専門診療（父島）
4	土	 入出港日  母島SFタッチングプール SF JAMMIN	19	日	小笠原高校図書館開放
5	日	小笠原高校図書館開放	20	月	
6	月	母島巡回労働相談 陸域ガイド申込開始（～24日）	21	火	
7	火	母島SF南洋踊り体験会 行政相談 農業セミナー（父島）	22	水	 入出港日  ヘルスアップ教室
8	水	 入出港日  村民相談 SF盆踊り練習会 東京弁護士会法律相談（母島）	23	木	
9	木	乳幼児健診・歯科健診（父島） SF盆踊り練習会 東京三弁護士会法律相談（父島）	24	金	母島SFタッチングプール 電話による無料法律相談
10	金	SF盆踊り	25	土	SF花のように第1夜 ハハジマの森の道 夏の地ならし体験会
11	土	 入出港日  SF盆踊り・花火大会 母島SF稚亀放流&星空鑑賞	26	日	 入港日 SF花のように第2夜 母島SFタッチングプール 小笠原高校図書館開放
12	日	SF盆踊り 小笠原高校図書館開放	27	月	産科・婦人科専門診療（母島） 島の同窓会in小笠原（父島） 動物対処室休診（～9/21） 母島こどもパークレンジャー申込開始（～9/5）
13	月	母島SFアオウミガメ放流会	28	火	島の同窓会in小笠原（母島）
14	火	SF星空観望会1 母島SF南洋踊り体験会	29	水	出港日  国有林の森林生態系保護地域入林簡易講習会（母島）
15	水	 入出港日  戦没者追悼式典	30	木	SF星空観望会2 産科・婦人科専門診療（父島～31日,9/3～4） Jアラート試験
			31	金	SF野外映画会